

餘情のそと

春十種

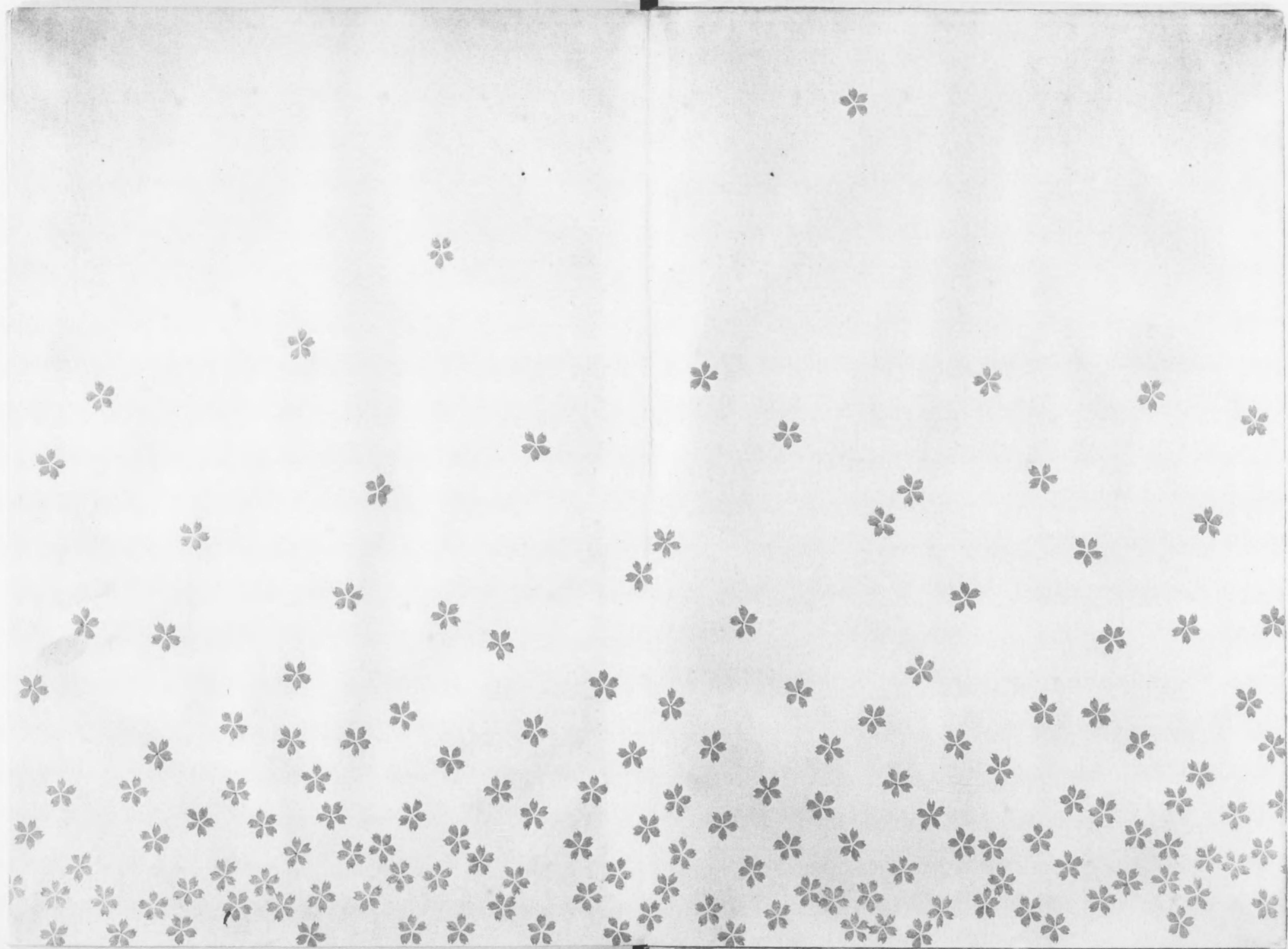
300
38

300-38
1200501835669

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 30 1 2 3 4 5

始





意

物

象

形

清江題



~~300-38~~
300-38

序

餘情ひなかたは人も知る友禪齋の筆になるもので 其巻頭にも
洛東知恩院門前扶桑扇工友禪と有り 僕の親父が友禪史會を始め
る頃色々苦心をして研究材料に手に入れたもので 四季戀雜をわ
かちて全部六卷實に優れたひながたで有ると見る度に 今更乍ら
友禪の偉さ 獨創的な構想に感心させられる。
僕は其中より好きな文様を四季に構圖をかり梅染風に色彩をほ
どこして 十種づゝまとめ一卷を春としてこゝに刊行することに
した。もとよりうまくこなし切れないかも知れないが、せめてこの
事が何かの形で社會に貢獻出来れば結構である。

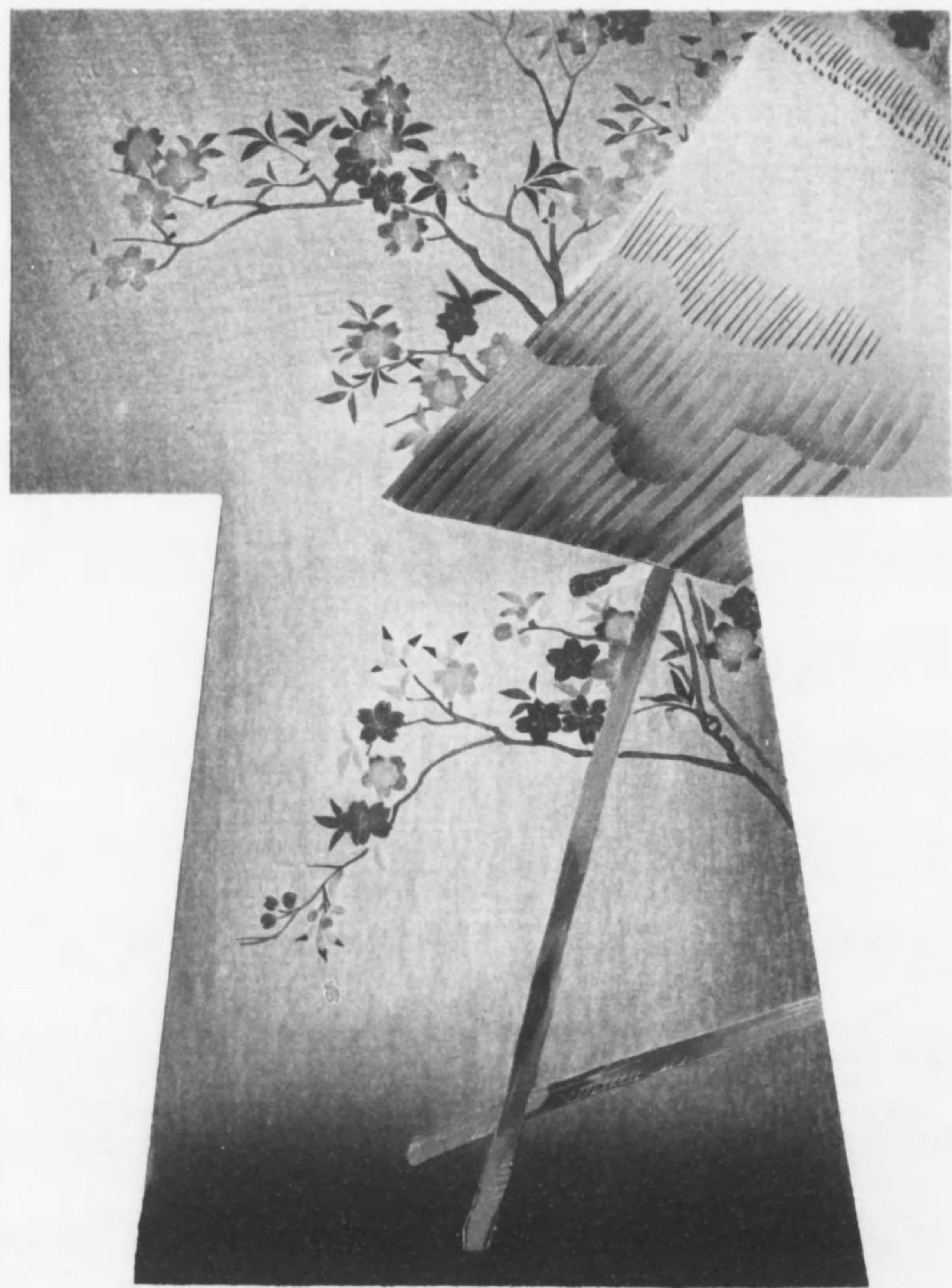
師走初め



上野爲二記



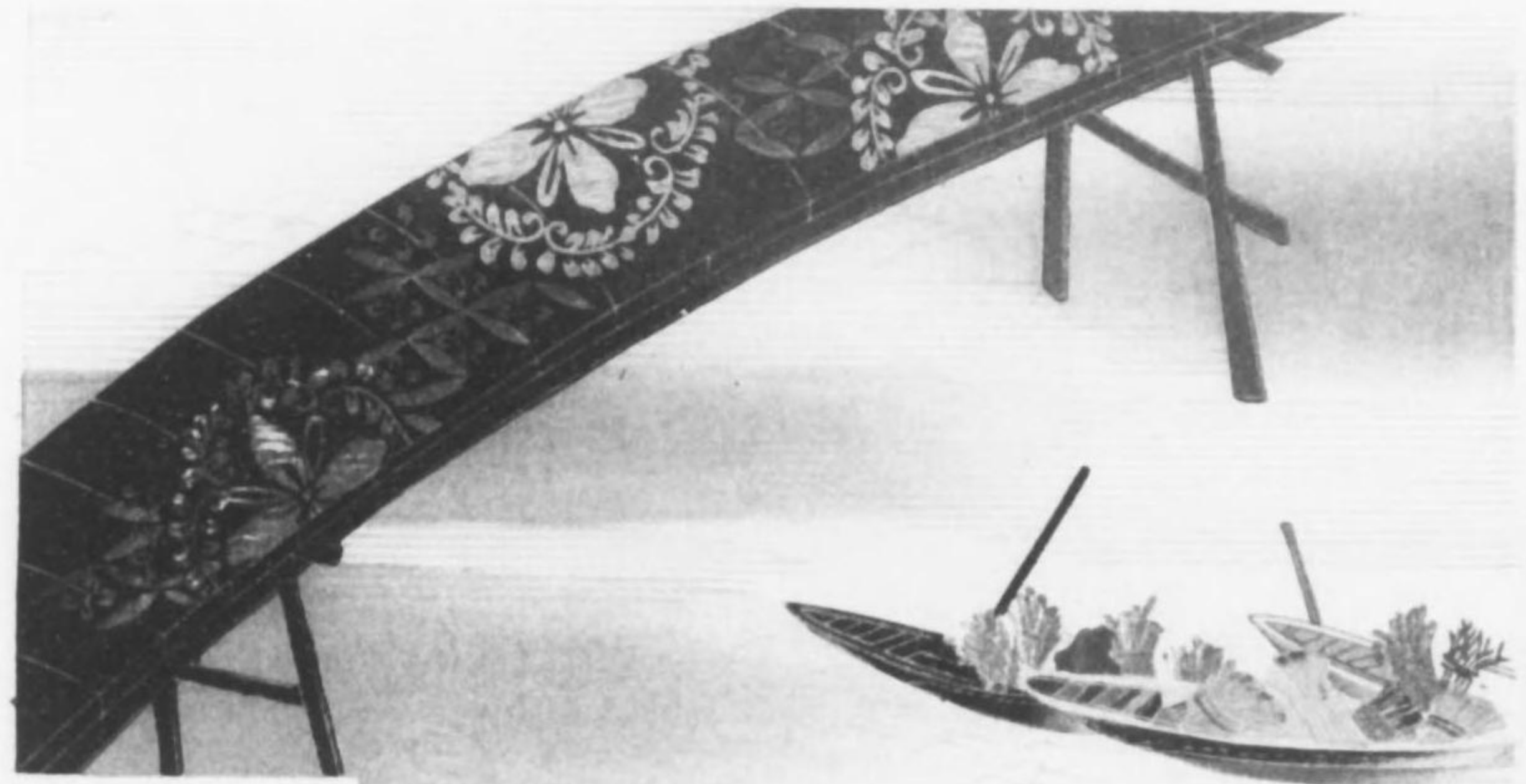
手箱模様



入相鐘



浮桶花紅茶



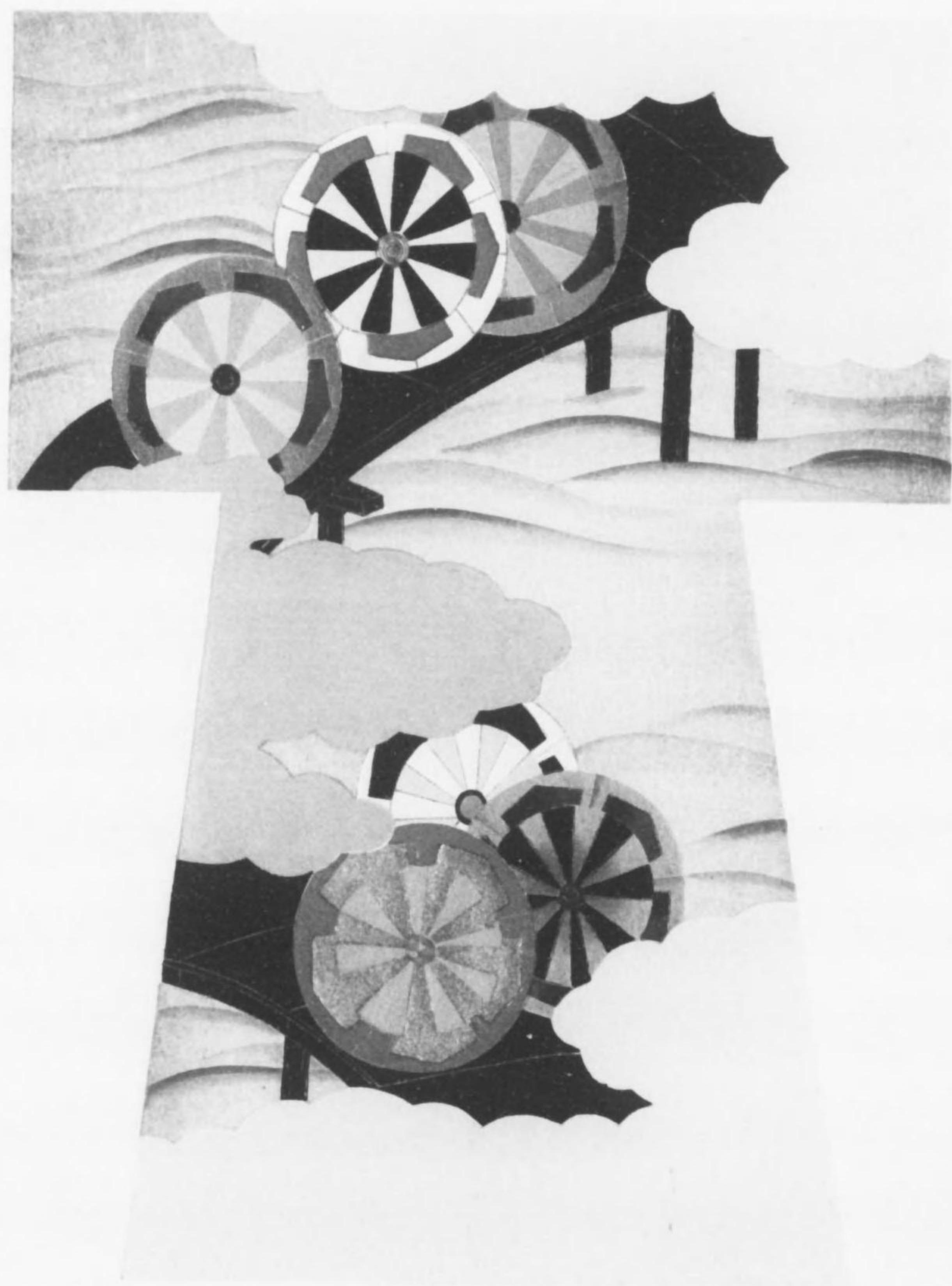
暮て行



居杭模様



奈良都



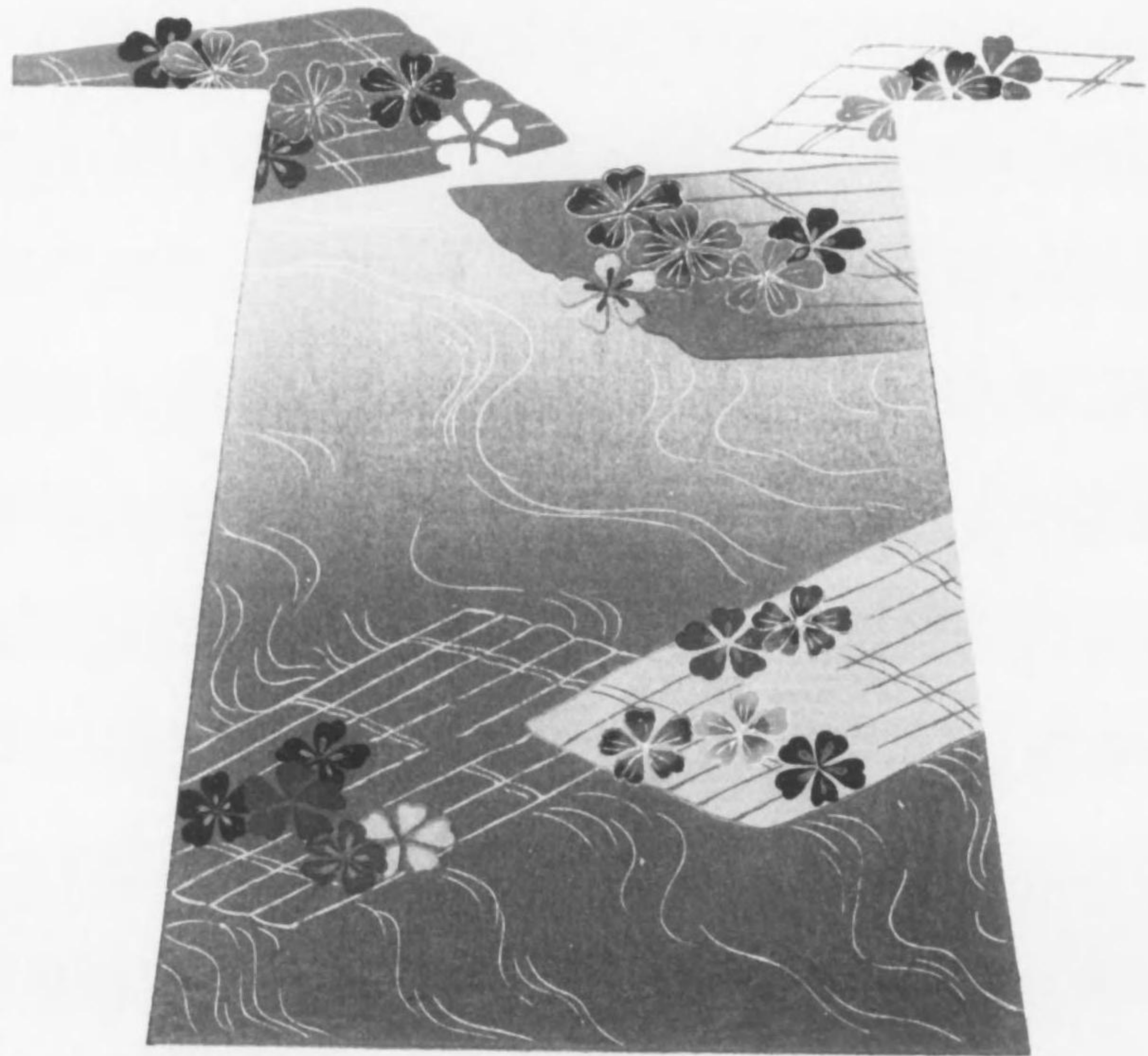
轟
橋



圖
扇



武藏野



花
袋

300
38

昭和八年十二月十五日印刷
昭和八年十二月二十日發行

不許
複製

著者 上野為二

印刷兼發行會社
京都寺町二條南
芸艸堂出版部

發行所 合名會社 芸艸堂

京都寺町二條南
電話上二九〇番
電話下谷三六〇番
東京本柳湯島一ノ一
電話東京四九四〇番

終

